

今に引きつがれる農村歌舞伎

篠路歌舞伎は、昭和60年（1985年）に『篠路コミュニティセンター』が完成したのをきっかけに復活しました。

新琴似歌舞伎は、平成5年（1993年）に『プラザ新琴似』が完成したのをきっかけに復活しました。

両方で演じられたのは、『白浪五人男』という演目でした。

『白浪五人男』は、みんながよく知っているというわけで、えられました。

二つの地いきで同じだったのは、『白浪五人男』が演じられたということだけでなく、農村歌舞伎を子どもたちにつたえ、次の世代へのこしたいという地いきの人々の強い思いでした。



▲今の篠路子ども歌舞伎の様子



▲今の新琴似歌舞伎の様子

復活の演目で
『白浪五人男』をえらんで
くれるなんて
めちゃくちゃうれしいぜ！

